



鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業
第10回（平成27年度）

鶴岡市芸術祭参加公演総括表

（42公演51団体の実施報告のまとめ）

鶴岡市芸術文化協会

目次

1. 鶴岡市芸術祭のための会議等	……	1 ページ
2. 参加公演実施状況一覧	……	2 ～ 4 ページ
3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧	……	5 ページ
4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負	……	6 ～ 12 ページ
5. 各地域文化祭(協賛事業)実施状況一覧	……	13 ページ
6. 各地域文化祭(協賛事業)の反省点と来年度への抱負	……	14 ～ 16 ページ
7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移	……	17 ページ
8. 記念事業など	……	18 ページ
《参考》「まちなかアート鶴岡」実施内容	……	19 ページ

鶴岡市芸術文化協会は、今年6地域の芸術文化協会が一体化し、第10回鶴岡市芸術祭を迎えます。また、今年鶴岡市も合併・市制施行10周年となりました。それらを祝し「まちなかアート鶴岡」では、鶴岡市内の多くの芸術文化活動に取り組んでいる市民が参加し、「まちなか」のスペースや広場など、人のぬくもりが届く近さで公演や展示を行い、市民の皆様と交流する「鶴岡アートフォーラム」な企画です。藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海で活躍しているグループ、フレッシュな高校生たち、さらに地域を元気にしている芸術文化団体が、歴史と伝統に若さを加えた舞台公演、展示、呈茶などをお届けします。過ぎゆく夏のひとときをアートの風に吹かれて共に楽しみませんか。「まちなかアート鶴岡」パンフレットより



1. 鶴岡市芸術祭運営推進のための会議等

<p>❖芸術文化協会理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖第1回 平成27年4月16日(木) 午前10時～(アートフォーラム) 芸術祭記念事業について ❖第2回 平成27年5月28日(木) 午前10時～(アートフォーラム) 芸術祭開催について ❖第3回 平成27年7月17日(金)午前10時～(アートフォーラム) 芸術祭協賛金・開幕式典について ❖第5回 平成27年12月16日(水) 午前10時～(アートフォーラム) 芸術祭賞授賞団体の決定について ❖第6回 平成28年2月18日(木)午前10時～(アートフォーラム) 芸術祭の総合反省について 	<p>❖イベント まちなかアート鶴岡 (詳細はP18)</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖舞台部門 平成27年8月23日(日) 参加団体数 15団体 平成27年8月30日(日) 参加団体数 20団体 ❖展示部門 平成27年8月23日(日)～30日(日) 参加団体数 21団体 ❖呈茶 平成27年8月25日(火) 参加団体数 5団体 	
<p>❖開幕式典</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖日時 平成27年8月30日(日)午前10時～ ❖会場 鶴岡アートフォーラム 交流広場 ❖参加人数 93名 <p>❖閉幕のつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖日時 平成27年12月27日(日)午後12時～ ❖会場 東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間 ❖参加人数 233名 ❖会費 5,000円 	<p>❖参加公演</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖参加公演数 42公演(県参加26公演) ❖参加団体数 51団体(県参加32団体) ❖参加人数合計 3,316名 ❖入場者数合計 25,050名 	<p>❖協賛者</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖協賛者数 796件 (個人、企業、団体等) ❖協賛金合計金額 1,643,000円
<p>❖芸術祭賞選考委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖委員長：佐藤 政一 副委員長：小林 達夫、佐藤 晃 委員：中里 欣一、後藤 和夫、小林 功、久保田 豊、堀 公明、藤間 静貴久、伊達 克夫、市川 清治、五十嵐 重良、佐藤 宗偉、小澤 紀美、小林 良市、三浦 恒祺、日向 常浩、佐藤よし子、石田 雄、梅津 芳春 ❖第1回選考委員会 平成27年7月17日(金) 午前11時～(アートフォーラム) ❖第2回選考委員会 平成27年12月10日(木) 午後2時～(アートフォーラム) ❖部門別小委員会 邦楽、日舞、民謡・民舞、吟詠部門：11月30日(月) 洋楽部門：12月6日(日) 洋舞・演劇部門：11月24日(火) 展示・茶道・華道部門：12月2日(水) 文芸部門：11月3日(火) 大衆芸能部門：10月20日(火) 	<p>❖芸術祭賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ❖大賞 <ul style="list-style-type: none"> ■第16回公演「これが大衆演劇だ！夢一座劇場」(主催：表現舎刻一刻) ❖準大賞 <ul style="list-style-type: none"> ■第22回飛雲会展(主催：書道研究飛雲会) ■さざ波会第51回「民謡と舞踊のつどい」(主催：さざ波会) ❖優秀賞 <ul style="list-style-type: none"> ■第53回鶴岡市合同短歌会(主催：鶴岡市合同短歌会実行委員会) ■第8回写団はぐる会員写真展(主催：写団はぐる) ■剣聖流鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」(主催：剣詩舞鶴岡剣聖会) ■スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ第16回定期演奏会 (主催：スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ) ■第52回各流派合同いけばな展(主催：鶴岡市いけばな7流派) 	

2. 参加公演実施状況一覧

(公演順)

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品作 品数	入場者 (延)数
1	創立91周年・平成27年度白甕社美術展	白甕社	8/29(土)～9/9(水)	アートフォーラム	有料	展示	鶴岡	○	159	179	2,763
2	第14回 田川民話の会 語り市 んだば、語てみっがの。羽黒宿	田川民話の会	9/5(土)	やまぶし温泉 ゆ ぽ か	無料	民俗芸能	鶴岡		23	-	180
3	裏千家 秋の茶会	裏千家淡交会 庄内支部鶴岡地区	9/6(日)	出羽庄内国際村	有料	茶道	鶴岡		70	-	250
4	第29回書法研究山紫会展	書法研究山紫会	9/11(金)～9/13(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	29	69	300
5	表千家流茶会	表千家同門会 山形県支部庄内地区	9/13(日)	致道館	有料	茶道	鶴岡		30	-	170
6	あつみ作品展	粕谷書道教室ほか	9/15(火)～9/18(金)	温海ふれあい センター	無料	展示	温海		38	144	115
7	ViViバレエスタジオ発表会2015年	ViViバレエスタジオ	9/20(日)	中央公民館	有料	洋舞	鶴岡		17	-	300
8	さゞ波会第51回 「民謡と舞踊のつどい」	さゞ波会	9/27(日)	中央公民館	有料	民謡・民舞	鶴岡		31	-	380
9	第37回佳陽会 日本画展	佳陽会	9/29(火)～10/4(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	14	47	632
10	鶴岡市近郊で見られる薬用植物展	藤島山野草愛好会	10/2(金)～10/5(月)	藤島地区地域 活動センター	無料	展示	藤島	○	10	128	210
11	第45回錦心流琵琶演奏会	錦心流琵琶全国一水会 鶴岡支部	10/4(日)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	12	-	280
12	第26回鶴岡和紙ちぎり絵サークル展	鶴岡和紙ちぎり絵サークル	10/8(水)～10/12(月)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	33	121	815
13	遠州流茶会	遠州流茶道山形支部	10/11(日)	アートフォーラム	有料	茶道	鶴岡		81	-	300
14	八沢会唄と踊りのつどい	八沢会	10/11(日)	中央公民館	有料	民謡・民舞	鶴岡		90	-	500

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品作 品数	入場者 (延)数
15	シンフォニック荘内流第27回公演	シンフォニック荘内流	10/12(月)	中央公民館	無料	邦楽	鶴岡	○	80	-	300
16	第52回各流派合同いけばな展	鶴岡市いけばな7流派	10/17(土)~10/18(日)	アートフォーラム	有料	華道	鶴岡	○	187	181	3,087
17	如月会水墨画展	如月会	10/17(土)~10/20(火)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	17	50	319
18	第53回鶴岡市合同短歌会	鶴岡市合同短歌会 実行委員会	10/18(日)	市立図書館	有料	文芸	鶴岡		56	-	60
19	第28回庄内なつメロ会発表会	庄内なつメロ会	10/18(日)	中央公民館	有料	大衆芸能	鶴岡		32	-	430
20	第22回飛雲会展	書道研究飛雲会	10/20(火)~10/25(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	45	85	630
21	フォトサロン写楽写真展覧会	フォトサロン写楽	10/21(水)~10/25(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	8	152	1,454
22	第76回つるおか小品盆栽展	鶴岡小品盆栽会	10/23(金)~10/25(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	9	118	580
23	荘内金管合奏団秋の公演2015	荘内金管合奏団	10/24(土)	アートフォーラム	無料	洋楽	鶴岡	○	12	-	80
24	日本九重流鶴城清吟会第39回吟詠大会	日本九重流鶴城清吟会	10/25(日)	中央公民館	無料	吟詠	鶴岡	○	200	-	350
25	第3回フォト・アイ写真展	フォト・アイ	10/28(水)~11/1(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	10	70	843
26	秋季さつき盆栽展	鶴岡さつき盆栽研究会	10/30(金)~11/1(日)	中央公民館	無料	展示	鶴岡	○	23	100	350
27	朝日俳句・短歌・川柳合同展	朝日俳句の会ほか	10/31(土)~11/3(火)	朝日中央コミセン すまいる	無料	文芸	朝日		285	307	1,500
28	みんなの音楽会 鶴岡放送児童合唱団定期演奏会	鶴岡放送児童合唱団	11/3(火)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡	○	20	-	510
29	第22回庄内写真研究会写真展	庄内写真研究会	11/4(水)~11/8(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	7	60	750

NO	公演名称	実施団体	公演日	会場	入場料	部門	所属	県参加	参加者数 (出品者数)	出品作 品数	入場者 (延)数
30	第67回荘内書道展覧会	鶴岡書道会	11/5(木)～11/8(日)	アートフォーラム	無料	展示	鶴岡	○	1,300	1,300	2,000
31	劇団麦の会定例公演「朗読三題」	劇団麦の会	11/7(土)～11/8(日)	アートフォーラム	有料	演劇	鶴岡	○	20	-	100
32	吉統舞踊学園現代舞踊公演	吉統舞踊学園	11/8(日)	中央公民館	無料	洋舞	鶴岡	○	50	-	450
33	櫛引きりえ会作品展	櫛引きりえ会	11/14(土)～12/13(日)	黒川能の里 王祇会館	無料	展示	櫛引		8	56	500
34	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第16回定期演奏会	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ	11/15(日)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡	○	18	-	500
35	第75回劇団だいこん座公演	劇団だいこん座	11/21(土)	中央公民館	有料	演劇	鶴岡		10	-	285
36	第16回公演 「これが大衆演劇だ！夢一座劇場」	表現舎刻一刻	11/22(日)～11/23(月)	中央公民館	有料	演劇	鶴岡	○	36	-	819
37	剣聖流鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣詩舞鶴岡剣聖会	11/23(月)	第三学区コミセン	無料	吟詠	鶴岡		28	-	200
38	第8回写団はぐろ会員写真展	写団はぐろ	11/25(水)～11/29(日)	アートフォーラム	無料	展示	羽黒	○	11	73	495
39	鶴岡土曜会混声合唱団 第64回定期演奏会	鶴岡土曜会混声合唱団	11/28(土)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡	○	50	-	418
40	宝生流・観世流合同歌曲大会	宝生流鶴岡五雲会 鶴岡観世流同好会	11/29(日)	第一学区コミセン	無料	邦楽	鶴岡		30	-	20
41	バウムクーヘンオータムコンサート	バウムクーヘン	11/29(日)	中央公民館	無料	洋楽	鶴岡	○	84	-	500
42	第31回鶴岡吹奏楽団定期演奏会	鶴岡吹奏楽団	12/6(日)	中央公民館	有料	洋楽	鶴岡		43	-	325
合 計								26	3,316	3,240	25,050

3. 鶴岡市芸術祭賞受賞団体一覧

	公演名	主催	代表	部門	受賞理由
大賞	第16回公演 「これが大衆演劇だ！ 夢一座劇場」	表現舎刻一刻	佐藤 正一	舞台部門 (洋舞・演劇)	人情芝居、舞踊絵巻、昭和の時代を切り取ったオムニバスなど多彩な演目を団員一人ひとり何役もこなし、それを見事に演じきりました。涙あり、笑いあり、華麗な踊りありと、観客と演者がひとつになった舞台でした。次々に変わる演目に転換もスムーズで、衣裳、照明、音響等も工夫され舞台を盛りあげました。大衆演劇の世界を堪能させてくれた、時間を忘れさせる3時間でした。
準大賞	第22回飛雲会展	書道研究飛雲会	渡部 飛雲	展示・茶道・ 華道部門	会員31名60点の力作が会場の壁面を埋め尽くしての壮観なる書道展でした。「品と格調を重視した作品を目指すこと」をモットーに、会員の努力向上が現れ、各作品とも創造性に富んだ出来栄でした。特に会長はじめ役員十名の方々の自由闊達な書と篆刻は、創造性と書体の流れ、その美的感覚に圧倒されました。
	さゞ波会 第51回 「民謡と舞踊のつどい」	さゞ波会	佐藤 睦	舞台部門 (邦楽・日舞・ 民謡、民舞・ 吟詠)	会発足から51年、鶴岡市芸術祭に参加する鶴岡唯一の民謡団体として、民謡の伝承と振興に使命感をもって取り組んでこられた努力に対し深く敬意を表します。新企画の「民謡教室」や「花嫁道中」では、満席の観客と舞台が一つとなりうたい、触れ合う場面もあり、幼児の踊りには大喝采。また、詩吟コーナーもあり、舞台づくりの工夫が随所に見られました。心のふるさととしての民謡の大衆性にあふれた見事な公演でした。
優秀賞	第53回 鶴岡市合同短歌会	鶴岡市合同短歌 会実行委員会	中浦 多津子	文芸部門	第53回鶴岡市合同短歌会は、講師に県歌人クラブ会長の大瀧保氏を迎えて、52首の作品を一首毎に的確に歌評され、その指導が優れていました。また、会員からは質問や意見が気軽に出され楽しい合評会となりました。出題された方々は年々上達されていて、質の高い内容の優れた作品が多いと感じました。講師の講話「短歌を科学的に楽しむ」は、日本の四季を機知に富んだ言葉で科学的に説明され面白かったです。
	第8回 写団はぐる会員写真展	写団はぐる	板垣 修	展示・茶道・ 華道部門	会員11名、各自作品テーマを決め、4～8点総数73点の出品。主に身近な題材で親しめる写真展でした。会員同士で多岐にわたる写真技術の習得を相互に研修しながら、質の向上をめざし研鑽を積んでこられているとお聞きしました。その結果がこの度の写真展に示されたと思いました。各自の制作意図も添えられていて、理解が深まりました。会員が名札を付け、質問に丁寧に応えておられたのには好感が持てました。
	剣聖流鶴岡剣聖会 「剣と扇の舞」	剣詩舞鶴岡剣聖会	佐藤 昌直	舞台部門 (邦楽・日舞・ 民謡、民舞・ 吟詠)	各流派が一堂に会しての鶴岡市ではじめての発表となった「剣と扇の舞」は、これまでは吟詠大会や他団体の賛助出演でその存在感を示してこられましたが、今年は出演者が流派をこえ、心を一つにしての熱演で観客を魅了していました。構成舞の「龍馬は生きる」では、激動の時代の中で信念を貫いて生きた人間模様を見事に表現していました。今後、舞台づくりを工夫し、この会が継続発展されることを期待しています。
	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ第16回 定期演奏会	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ	橋本 祥造	舞台部門 (洋楽)	毎回著名なゲストを迎えてのコンサートは客席超満員。演奏もかつてのように耳をつんざくような鋭い音は消え、アンサンブルの向上も目覚ましいものがあり、今までにない響きでした。演奏は観客の心にしみ通り、音楽の面白さと楽しさの幸せに浸っておりました。観客の心にある想いを、眠っていた心を甦らせる演奏であったことを高く評価いたします。
	第52回 各流派合同いけばな展	鶴岡市いけばな 7流派	高橋 一玲	展示・茶道・ 華道部門	「各流派合同いけばな展」は、今年で52回目となります。半世紀におよんで伝統を守りながら、7流派毎に独自の表現力で展示しています。二日間で3,018人の入場数は他に類を見ません。また、その入場者の流れも考慮して今年は壁面を使用してのレリーフ作品を展示し、斬新なアイデアで観賞者を楽しませてくれました。会場内もゆったりと鑑賞でき、すべてにおいて高評価でした。

4. 参加公演実施団体による反省点と来年度への抱負

※公演内容は、芸術祭参加申込み時点での予定であり、実際の公演内容とは異なる場合があります。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
1	創立91周年平成27年度 白甕社美術展(公募)	会員並びに一般公募作品 種目: 絵画(日本画・油 彩画・水彩画・版画・パ ステル画・コラージュ)、彫 刻、工芸 展示数約240点	白甕社	超高齢化社会は白甕社会員にも影響しており、加えて駐車場の確保など不安材料は多々ありましたが、幸い天候にも恵まれ、新聞テレビのご協力も頂き前年度同様の結果となり安堵いたしました。また展示作品も心のこもった力作揃いで前記念展に劣らず充実した美術展を開催出来ましたことを嬉しく思っております。	昨年、白甕社は創立90周年記念展を無事終了することが出来ました。今年は創立100周年記念展へ向けての第一歩を踏み出しました。会員の高齢化等不安な点も多く感じられますが、若手会員の今後ますますの活躍を期待すると共に、会員一同、より一層切磋琢磨し伝統の継承に努力する覚悟です。
2	第14回 田川民話の会 語り 市 んだば、語てみっが の。 羽黒宿	会員並びに地元児童による昔語り等。語り12～13話 賛助出演: 羽黒太鼓子供クラブ、羽黒老人クラブ唱歌・童謡の会	田川民話の会	法螺貝の音と羽黒子供太鼓に痺れ、昭和のお母さんたちが「アンコール」の掛け声に応えた。まさかの「ラバウル小唄」の披露。羽黒ならではの昔話の数々。用意したプログラムが足りず再刷し、後日お届けしたという超盛況でした。	文化発生は何処でもの姿勢は不変。過去は特別会計の転用等で支出を賄っていたが、次年度からは最低限の有料化を図らねばならない。会員の若返りが急務。語りの表現方法も時代に合わせ、会員同士が話し合いを重ねて変化させねばならない。
3	裏千家 秋の茶会	茶会 3席 (濃茶席、薄茶席2席)	裏千家淡交会 庄内支部 鶴岡地区	濃茶席一席に薄茶席二席と計三席の茶会を行いました。各席とも風情のある道具組の茶席となりました。また、運営もスムーズに行うことができました。	毎年出羽庄内国際村を利用させていただいておりますが、会場予約を中央公民館、アートフォーラムと同様に早目に申請できるよう配慮願いたい。
4	第29回山紫会展	会員による書道展。 作品は色紙大から県展 サイズまで、漢字・かな・ 誰にも読める書(調和 体)の約70点を展示	書法研究 山紫会	例年9月の初旬を目途に4日間開催しておりましたが、今回は会場の都合で3日間の開催となりました。展示作品数は、29人の69点でしたが、題材が身近な文言が多く和やかでたのしい雰囲気を出せたと思います。	来年は30回展という節目となりますので、会としても個人にとっても記憶に残るような作品を準備したいと思っています。
5	表千家流茶会	茶会 2席	表千家同門会 山形県支部 庄内地区	ときおり激しい雨が降る中での茶会となりましたが、多くの方々から足を運んでいただきました。道具運搬口のスペースを職員の方に配慮していただき、準備、後始末ともスムーズに行えたことに感謝申し上げます。	9月は天候が心配される時期ではありましたが、雨に洗われた致道館の庭の風情を喜んで下さるお客様もおりました。表千家流茶会は来年度もぜひ致道館で開催していただきたいと思っております。
6	あつみ作品展	会員による書・陶芸・彫 刻・水墨画・砂絵・写 真・押し花・生け花等の 展示	粕谷書道教室 ほか	多数の分野の方々が協力し合い開催しています。今回は、会場内にBGMを流し、ゆったりとしたスペースで作品の観賞をしていただこうと工夫しました。また、来場者とのコミュニケーションを大切に休憩コーナーを設けたことも好評でした。	各分野が合同で開催することにより、出展者同士の交流と研鑽を図り、より多くの方から楽しんでいただけるよう、会場の展示レイアウトを工夫し開催したいと思っております。また、出展者の活動紹介も出来るよう工夫をしていきたいと思っております。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
7	ViViバレエスタジオ発表会 2015年	クラシックバレエ発表会 ゲスト:榎竹真也先生 「白鳥の湖」より第2幕、 「小品集」ヴァリエーション曲 より、「コッペリア」より	ViVi バレエスタジオ	長年練習を続けて、技術的、精神的に強くなり、練習の成果を実感できる生徒も出てきました。現在の自分に満足することなく、常に上を見て、より上達するように、これからも益々練習に励んでいきたいと思ひます。	今年の発表会よりも、より良い舞台になるように、生徒と共に練習を続けていきたいと思ひます。
8	さゞ波会第51回 「民謡と舞踊のつどい」	民謡民舞20、カラオケ 歌謡5、日本九重流詩 吟3、歌謡吟絵2、歌謡 舞8、民謡教室1、花嫁 行例1、合計40番	さゞ波会	発足51回目となり「舞台と観客と共に」の方針から新企画として「民謡教室」を取り入れました。会員が客席に入り、お客様と一緒に唄い合う時間、また、鶴城清吟会様のご協力で三名様の熱吟を戴き、新方向に踏みこんだ年でした。	今年はお客様に好評だったので、来年も内容の質が下がらないよう更に研鑽を積んで、鶴岡市唯一の民謡発表団体として、皆様のご要望に応えられるよう頑張ります。また、昨年「丸岡どんづき保存会」で、我々が行った「どんづき」とそのまま同様に公開をされていて、真似ていただいたことで文化の継承になり満足しています。
9	第37回佳陽会日本画展	会員17名による日本画 の発表。作品数約55点	佳陽会	37回日本画展として、一人3点(ふたり展は一人5点)の作品を展示し、例年より充実していると好評でした。この度は、本展だけの単独展だったため、例年より観客が少なかったです。	会員の高齢化により大きい作品の持ち運びが大変になってきています。家族の若い労力を提供していただき、何とか開催出来たが、次年度も運営を検討し開催出来るようにしていきたい。
10	鶴岡市近郊で見られる 薬用植物展	鶴岡市近郊で見られる 薬用植物展示	藤島山野草 愛好会	多くの会員の方々より薬草の採取に協力いただき、昨年よりたくさん展示することが出来ました。薬草に関心のある方が多く御来場されて良かったと思ひます。今回は初めてロビーに俳句を飾り、良い雰囲気だったと思ひます。	薬用植物と日常食する野菜や山菜等、健康作りに効用のあるものを多く展示したいと思ひますが、会場が狭くてちょっと困っています。また、展示品の資料を整備することと、俳句をもっと多く展示し会場の雰囲気を和らげたいと思ひます。
11	第45回錦心流琵琶演奏会	錦心流琵琶13曲 荘内 戊辰の戦い、諏訪家慕 情、勳進帳、井伊大老、 川中島、船弁慶、敦盛、 羅生門等	錦心流琵琶 全国一水会 鶴岡支部	第45回琵琶演奏会は錦心流琵琶全国一水会の会長を迎え、心に残る演奏を聴くことが出来ました。琵琶語りは、言葉、発音、感情等、語りが主であることを強く感じました。「初心にかえり」頑張ります。	来年度は第46回定期演奏会のほか、まちかど小演奏会を春・夏・冬に随時開催し、市民の方々との交流を深め、出来れば学校や老人施設にも訪問し、琵琶語りを楽しみながら広めていきたいと思ひます。
12	第26回 鶴岡和紙ちぎり絵サークル 展	①日本の伝統工芸和紙を 使って描いた花や四季の 風景、人物等、会員の作 品展示 ②幼児・児童の 体験学習の作品展示	鶴岡 和紙ちぎり絵 サークル	今年、26回目の作品展を迎えました。今回は思い出の作品として果物、野菜、薔薇等、また子供体験講座作品も展示し幅広い世代の方々に観ていただきました。和紙での表現が素晴らしいとの感想が励みになりました。	大勢の方々から和紙についての質問や感想をいただき、また毎年楽しみにしていますとお声が多かったので、これからも会員一同、作品や展示方法など、年々向上していくように努めたいと思ひます。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
13	遠州流茶会	茶会 2席(立礼席)	遠州流茶道 山形支部	お茶はたのしいと感じていただければと会場を構成しました。同時期「鶴岡和紙ちぎり絵サークル展」が開催され、お互いに良かったと思いました。また、小中学生の子供達のお運びにお客様も子供達も楽しかった様子でニコリしていました。	「おもてなし」の心を話し合いたい。 客の駐車場、待ち時間を考えて、会場と時期を決めたいと思います。
14	八沢会唄と踊りのつどい	民謡・民舞・新舞踊	八沢会	第30回の記念発表会としての公演は、高齢者や飛び入りも活躍し、バラエティに富んだ舞台になりました。多くの観客から「日ごろ見られない出し物を多く見せてもらって感激した」との感想をいただきました。	会員一同、練習を重ね良いものを見せるための努力を重ねていくと共に、高齢者や子供の出番を作ったり、少数ではありますが他部門の演者も舞台上に上げ、観客を飽きさせない舞台づくりをしていきたいと考えています。
15	シンフォニック荘内流 第27回公演	テーマは「倅(さいわい)」。ステージは、天、星、空、花、地、朝陽第五小文化箏クラブ、特別演奏の7ステージほか	シンフォニック 荘内流	ずっと続けてこられたことへの感謝、人と人との支えでできた倅せ、シンフォニック荘内流ならではの楽曲で演奏者からお客様へとあたたかい調べとなって届いたことでしょう。生涯学習の一環としてこれからも回を重ねていきたいと思っています。	テーマ「笑」、大正琴、文化箏を通し笑顔をやさず元気にいきいきと過ごせることを願いつつ、5～6ステージでさまざまなジャンルの曲を演奏。特に毎年続けている東日本震災復興支援の一助として、東北での演奏会へ参加。そのステージも楽しみです。
16	第52回各流派合同いけばな展	鶴岡市内7流派参加による合同いけばな展出瓶者数 約250名	鶴岡市 いけばな 7流派	187名の出瓶がありました。回を重ねるたび7流派の親睦が深まり、垣根を越えて先生方に温かく見守っていただき、とてもよい雰囲気の中で華展が出来ました。	日本古来から継承されている伝統文化の華道を、日々研鑽を積み、いけばな魅力を次の世代に受け継いでいきたいと思っています。
17	如月会水墨画展	色紙から屏風の水彩画、約40点展示	如月会	出品数51点と昨年を上回る出展数でした。日常生活で見たものを各自の感覚と想像力で作品に表現しており、会員の力量向上が感じられました。毎年来場される方々が多く、根強い愛好者が多いと感じます。会場は空間的に余裕があり明るさも良かったです。	作品内容の更なる向上を図り、来場者が感動する作品を多く展示できるように精進します。より多くの方が来場くださるよう宣伝を広め、内容の充実に努めていきます。
18	第53回鶴岡市合同短歌会	県歌人クラブ会長大瀧保先生を迎え研鑽を深める	鶴岡市 合同短歌会 実行委員会	県歌人クラブ会長大瀧保先生の長期研究資料「短歌を科学的に楽しむ」を戴き、座右の友として学ぼうと思います。先生の持論の美しい日本語、心の豊かさを育む伝統文化(短歌文化)を再確認し若人に進め伝えたいと思います。	合同短歌会の出詠者は短歌が好きで親しんでいる人達で、その四支部の交流ゆえ貴重です。言葉づかい次第で名歌になるのですからびっくりではありませんか。若い人にすすめ広めたい短歌ではある。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
19	第28回庄内なつメロ会発表会	昭和歌謡の演奏に合わせた歌唱	庄内なつメロ会	今の世は大河ドラマ「花燃ゆ」の時代に次ぐほど、大きな転換期を迎えています。昭和の歌謡曲をベースにしながらも、今までにない抒情歌、新曲コーナーも設け、ベリーダンスあり、安来節ありと、あらゆるジャンルで楽しみました。	年々歳々、花相い似たり 年々歳々、人同じからずの諺の如き中、歌唱の側もお聞きいただく方々も前年よりは上向きの指向。新しい挑戦を互いに期待します。今までは見出すことをしなかった自分に課題を付し、一歩前進を目指します。
20	第22回飛雲会展	飛雲会会員による年一度の書作品の展示	書道研究飛雲会	作品の向上を目指して無我夢中で行ってきました。作品展も今年で22回目となり、会員の高齢化が目立つ昨今ですが、新人の新鮮な作品が増えましたことは次年の開催に大きな弾みとなる事と思います。	高齢化がますます進む中、各自の許せる環境の中で、無理せず、楽しく、心の拠り所となるよう、永く続けられることを念願しております。
21	フォトサロン写楽写真展覧会	会員それぞれが、心の深奥に迫る写真を目指し撮り続けた温もりの伝わる作品を展示	フォトサロン写楽	今年も「それぞれの視点」をテーマに撮影に向かいました。起承転結を意識して撮影した組み写真は、精度の高い写真展となりました。日々好天に恵まれ、ご来場になられた皆様の熱心な質問に心から感謝申し上げます。	回を重ねる毎に会員の意識が高まっています。来年度の芸術祭には更なる高みを目指し、感性豊かな作品に取り組みたいと考えています。これからも皆様のご指導と応援を心よりお願い申し上げます。
22	第76回つるおか小品盆栽展	席飾り16席70鉢 1点飾り40鉢 計110鉢	鶴岡小品盆栽会	今年も春先よりの異常気象に、管理にはかなりの苦労をさせられました。その甲斐もあり、実の付いた鉢、紅葉した鉢等、調和した飾りが出来、充分に秋の季節感を演出することが出来ました。	①管理の充実と例会を通しての技術の向上を図り、より高度な盆栽に仕上げる。 ②好評の即売に対処するため、挿木等による盆栽の素材や株分け等による草花の育成を図る。
23	荘内金管合奏団秋の公演2015	金管楽器による室内楽(クラシック・ポピュラー音楽)の演奏	荘内金管合奏団	当日、豪雨による悪天候にも関わらず沢山のお客様からご来場いただき演奏する者として至上の喜びでした。また、大変ご好評をいただき、金管楽器の響きを多くの方々へ届けたいという我々の気持ちは届いたと思えました。	演奏精度・音楽性の向上を目指し、会員一丸となって練習に励んでいきます。また、多くの方々から聞いていただけるよう、宣伝広告に力を注ぐと共に解りやすい企画・コンセプトにてお客様と楽しい時間を共有できるようにしたい。
24	日本九重流鶴城清吟会 第39回吟詠大会	構成吟「辺塞詞」を高校書道、少年空手、剣舞で演出。少年、社会人、園児吟詠、紅白吟詠、優秀者吟詠	日本九重流鶴城清吟会	「漢詩を味わう」をテーマに“李白・杜甫”作の吟題を選び紅白吟詠を企画し、伴奏との調和に重点を置き会場に大きな吟声を響かせた。構成吟「中国西域物語」は唐時代の「辺塞詩」を著名な漢詩にのせて演出した芸術性の高い公演でした。	多くの会員が参加できる態勢と日ごろの研修を充分発揮できるように練習時間を取り、総力をあげての公演にする。記念大会にふさわしく来場の市民に感動して頂けるような演出を心掛けたい。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
25	第3回フォト・アイ写真展	会員各々が毎年テーマを持って取り組み、1人5～7点の作品を展示。郷土の再発見を目指します	フォト・アイ	前年同様ご指導ご配慮を戴きスムーズに実施することが出来ました。雨天の上、駐車場の心配等がありましたが、昨年を上回るご来場を得ました。「ふれあいコーナー」にいただきました向上的なご意見を課題にします。	作品については、今後も個々の力量を高めるための努力を重ねてゆきたいと思っています。講師を招聘するなど一層研鑽に励む所存です。ご来場者に感想やご意見をいただきましたので、参考にし努力してゆきます
26	秋季さつき盆栽展示会	会員が真心込めて育てたさつき盆栽100余点を会場一杯に展示して、緑豊かな樹形を見ていただくと同時に美演も行います。	鶴岡さつき盆栽研究会	春の花後管理がどのさつきも良好で、葉の色も緑が濃く樹形も整って、訪れた市民もその美しさに暫く見入っていました。特に今年はNHKの録画放送も行っていただいたおかげで、例年になく多くの市民が訪れました。	私たちさつき盆栽研究会では、春の花時と緑や樹形を基本とした秋季さつき展を、年2回開催しております。より良い作品づくりのために、花後の肥培や病害虫の予防といった管理を大事にし、市民の参考となるような展示会を目指します。
27	朝日俳句・短歌・川柳合同展	俳句・短歌・川柳の展示	朝日俳句の会ほか	今年度は特に俳句部門で小中学生から多くの出品があったため、合同展の出品展数が俳句297点、短歌4点、川柳6点の計307点となり、例年に比べて見応えのある展示となりました	小中学生から引き続き多く出品してもらえよう関係機関にお願いするとともに、児童生徒への俳句指導も行っていきたい。また、多くの人に俳句などに親しんでもらえよう、会員一同、研鑽を重ねていきたい。
28	みんなの音楽会 鶴岡放送児童合唱団 定期演奏会	I.「歌の花かご」小品集 II. 卒業生のソロ III.「うたうたう」 IV. ミュージカル 「おにたのぼうし」	鶴岡放送児童合唱団	活躍する卒団生のソロステージを加え、今年は4ステージ約2時間の演奏会となりました。小学3年生の団員から中学・高校、そしてプロを目指す卒団生まで、年代を越えた合唱の文化を豊かに表現でき、多彩な演奏会となりました。	当団の指揮者柿崎泰裕先生書下ろしのミュージカルが評判となり観客数が増えました。組曲のステージは、毎年大きなチャレンジであり、1ステージに小さな団員のための曲を取り上げたりと、バランスを常に大切に、これからも子供たちを育てたいと思います。
29	第22回 庄内写真研究会写真展	半切～全紙 1人5点～10点 参加会員6名	庄内写真研究会	昨年に引き続き今年も第二ステージに入り、会員各自のテーマに精力的に取り組み個性と創造力を遺憾なく発揮した作品を発表することが出来ました。ご観覧者の皆さんから「一人一人の作品から豊かな個性が表現され、熱意と感動が伝わった」と、大好評をいただき大盛況に終了いたしました。	来年度もチームワークを一層深め、会全体のレベルアップを図り研鑽を重ね、熱意と感動が伝わる作品造りに励みたいと思います。
30	第67回庄内書道展覧会	荘内(田川地区)の幼・小・中の課題ありの展覧会。約1800点の応募を見込む。高・一般は自由課題。	鶴岡書道会	出品者数の増を期待したが、高校生の減があり、小中学生はほぼ前年度と同じでした。一般部に初出品の方が数名あり、うれしいことでありました。見やすい展示を心掛けたのでよかったです。	出品者数の増を期待したいが、本年度並みを期待します。各学年に課題を設けたが、どうも難しかったのではなかったかと思われた。課題の字句を考えていきたい。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
31	劇団麦の会定例公演「朗読三題」	山崎誠助著作の中から、短編「黒馬物語」の朗読劇をメインとし、ほかに昔話2～3話(子ども向け)の朗読を行う	劇団麦の会	今回初めて朗読に挑戦しましたが、全く白紙の状態からみんなで手探りしながら作っていきました。チケットの三分之一を中高生向けの学生券にしたのですが、その年代は殆ど入ってなかったのもう少し一般券に回すべきだったのかと思いました。	団員の中にも舞台公演を望む声はあるが、現在の事情を考えると困難。また中央公民館の申込みをしていなかったため空きがない状況。今回のような朗読公演をさらに充実したものにすため一丸となって臨みたい。
32	吉続舞踊学園現代舞踊公演	現代舞踊(モダンダンス)の公演。プログラムは第1部、第2部の形式。舞踊詩「序曲は続く…」他	吉続舞踊学園	中央公民館市民ホールを生かし、高い次元の舞台創りが出来ました。本年度東北合同公演参加作品も加えて、本当に良い舞台でした。雨天にもかかわらず多くの方にご来場いただき満席だった事が有難かったです。感謝あるのみです。	客席数に配慮し全席ご招待にした計画で良かったと思います。会館職員の皆様には快く対応していただき、準備から終演後まで全て滞りなく立派に出来たことが有難いです。雨天の中、駐車場の仕事も良くしていただき有難かったです。
33	櫛引きりえ会作品展	会員による切り絵の作品発表	櫛引きりえ会	通年活動の場として王祇会館を使用しており、作品展も平成23年と今年度で2回目をなりました。約1ヶ月の展示期間でより多くの方から来場していただけるように黒川能の祭事に合わせ企画し取り組みました。	作品展は自己を高める場で、会員相互の交流の場でもあります。前回実施したきりえ体験教室を都合により実施できなかったため、来年度は実施し”きりえ”を広くアピールしていきたいと思ます。
34	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ 第16回定期演奏会	ゲストに俳優の寺泉憲氏を迎え、第1部ビッグバンド演奏、第2部ビッグバンドにボーカル	スイング・クレインズ・ジャズ・オーケストラ	ゲストの寺泉憲さんは歌手ではないが、ジャズのライブが楽しい方と聞いていました。馴染みのあるスタンダード曲に加え、サービス精神いっぱいのステージは全ての観客の心を掴んで2時間を存分に楽しませてくださいました。	「毎年楽しみにしているヨ」と言われると期待を裏切らないようにと、来年の演奏会に心が飛んでいきます。お客様に存分にお楽しみいただけるよう、ますます練習に励みたいと思っております。
35	第75回劇団だいこん座公演	「～或る家族の考察～清川家の場合」の上映	劇団だいこん座	「～ある家族の考察～清川家の場合」と題し、久々のオリジナル脚本での公演となりました。家族のあり方、そして幸せとは・・・といった不変のテーマは分かりやすく、観客の皆様にも好評のようでした。	最近では劇団員の確保も難しく、日々の仕事に追われ稽古もままならない状況が続いていますが、今後も希望を持って芝居作りに励んでいきたいと思ます。
36	第16回公演 「これが大衆演劇だ！ 夢一座劇場」	第1部 お芝居「街道に咲いた夢の花」一幕三場 第2部 ドラマチック舞踊 絵巻(舞踊構成20演目)	表現舎刻一刻	二部構成の舞台は、演劇と舞踊で、照明はじめ舞台転換等リハーサルの時間が十分に取れず苦勞しましたが、良いスタッフに恵まれ、無事幕を降ろすことが出来ました。	「街は劇場だ」という理念で、劇場ではない場所で他の表現集団とコラボの公演を予定しています。更には、創作台本作りの充電期間としながら、研鑽を積んでいきたいと思ます。

NO	公演名称	公演内容	実施団体	感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
37	剣詩舞鶴岡剣聖会「剣と扇の舞」	剣聖流剣詩舞の中より20数演目を発表。構成舞を練り込み、勇壮華麗に30名の会員が演舞	剣詩舞 鶴岡剣聖会	芸術祭初参加であり、見通しが出来ない中で実施しました。出来るだけ経費をかけず手作りでやろうとしたことが逆に効果を上げたように思えました。市民に観ていただくという姿勢と「おもてなし」の気持ちで、200名の来場者というのは最高の喜びでした。	今年の内容の繰り返しではマンネリ化につながるように思え、どう変化を付けるか。また、会員の日々の練習によって腕を上げると共に、本会への理解者ともいえるファンをいかに多くしていかかを視点に次回の企画を考えていきたいと思います。
38	写団はぐろ会員写真展	会員各自の視点で撮影した風景・くらし・祭事の写真	写団はぐろ	写真展テーマを意識するあまり作品の選択に悩む会員が出たため、テーマ内容を柔軟に拡大対応し展示しました。展覧会備品、資料を会員で手作りで参加意識の高揚になりました。また、会員展で馴染みとなった入場者の方々が増え、作品にさまざまな意見をいただき交流の場となりました。	デジタル写真技術の理解を深めながら写真の質の向上を目指す、変化する社会情報の中で写真の撮り方を考える、地域を意識した写真作品の発表でテーマの持ち方と捉え方を勉強する、写真を楽しく共有できる交流の場、写真を体験参加する環境を考える。
39	鶴岡土曜会混声合唱団 第64回定期演奏会	コンクールで演奏した日本の合唱曲を発表や宗教曲、若手(日本人)作曲家の編曲による70'sの懐かしいポップスの混声合唱	鶴岡土曜会 混声合唱団	長年取り組んでいるヨーロッパの合唱曲や70年代のポップスを演奏しました。今回のために新たに編曲を依頼し初演しました。本格的な合唱曲から耳馴染みのある作品まで幅広い年代のお客様からお聴きいただきました。	2回目の中央公民館での開催もお客様や関係の皆様からご協力いただき無事開催することが出来ました。ステージと客席が近い中央公民館だからこそできる演奏や構成なども考え、来年度に向けて演奏活動をしていきます。
40	宝生流・観世流合同歌曲大会	素謡6番・仕舞6番・囃子2番・連吟の発表。合同開催(宝生流庄内白水会)	鶴岡観世流 同好会 宝生流 鶴岡五雲会	五雲会と観世流同好会の他に、庄内白水会の3団体で開かれた。鶴岡市・酒田市・庄内町の会員33人が出演し、素謡6番、仕舞5番、囃子3番が演じられた。大勢のファンが来場し会を盛りあげてくれました。	黒川能が行われる2月には関東方面からも沢山の人が来訪する。黒川能の人達にも芸術祭への参加を呼び掛ける予定です。
41	バウムクーヘン オータムコンサート	平成26年10月～27年9月までのコンクール入賞者、受験生・音大生によるピアノ・器楽・声楽の演奏	バウムクーヘン	表現する楽しさを感じながら演奏できた事は出演者にとって有意義な時間でした。聴きにいらっしやって下さった方々から温かい拍手や励ましのお言葉をいただき、また次への一歩につなげる事ができたと思います。	「バウムクーヘン」という名に相応しい音楽活動が出来るよう、子供たちの成長を願い各自研鑽を積み、更に質の高い演奏をお聴かせできるようにしていきたいと思っています。
42	第31回鶴岡吹奏楽団 定期演奏会	吹奏楽のための交響詩「ぐるりよぎ」、吹奏楽のための第一組曲ほか	鶴岡吹奏楽団	今回の演奏会では、伊藤康英作曲「吹奏楽のための交響詩『ぐるりよぎ』」を中心に全6曲を演奏しました。曲間に指揮者による曲への思いや解説を挟み、より観客の方と演奏を共有できたと思いました。	来年度は、今回創設40周年の節目の年を迎える。長年、また今年一年積み重ねた経験や演奏技術を生かし、さらに良い演奏ができるよう、これまで以上に努力していきたい。

5. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)実施状況一覧

地域	事業名	実施日	会場	参加者(出品者)数	作品数	入場者(延)数	
藤島	第44回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	10/25(日)	藤島地区地域活動センター 大ホール	60	19	180
		展示部門	10/24(土)～10/26(月)	藤島地区地域活動センター	125	266	500
	第26回ふじしま音楽祭	11/7(土)	藤島地区地域活動センター 大ホール	331	15	1,100	
羽黒	第31回はぐろ秋まつり芸術文化祭	芸能発表会	11/1(日)	羽黒コミュニティセンター	184	19	300
		作品展	10/31(土)～11/1(日)	羽黒体育館アリーナー	773	1,125	428
櫛引	第47回くしびき文化祭	まなびいステージ	11/15(日)	櫛引公民館多目的ホール	161	34	290
		展示部門	10/30(金)～11/3(火)	櫛引公民館	477	647	1,050
朝日	平成27年度あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	10/24(土)・11/3(火)	朝日中学校体育館・朝日中央コミュニティセンター大集会室	175	20	400
		作品展示部門	10/31(土)～11/3(火)	朝日中央コミュニティセンター	1,030	1,138	1,400
温海	平成27年度(第32回)温海文化祭	ステージ部門	11/3(火)	温海ふれあいセンター 多目的ホール	229	24	800
		展示部門	10/30(金)～11/3(火)	温海ふれあいセンター	550	957	1,000

6. 各地域文化祭(芸術祭協賛事業)の反省点と来年度への抱負

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
藤島	第44回藤島芸術文化祭	芸能発表部門	記念事業として錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部より交流出演いただき、いつもとは違ったステージに観客の皆さんからも喜んでいただいた。当日はさまざまな行事と重なったため、昨年より若干観客数が少なかった。	集客に引き続き力を入れていくとともに、ステージ内容について工夫をし、出演者・来場者ともに楽しめる発表会にしていきたい。
		展示部門	各地区の文化祭と重なったこともあって出展数は若干減少したが、小・中学生を含む幅広い層・団体からの出展、工夫を凝らした作品の数々に見応えのある展示となった。同日開催された合同茶会・民話の語りとともに訪れた人々の目を楽しませてくれた。	マンネリ化にならないよう、芸術文化団体だけの出展にとどまらず、加盟していない一般の方々への参加もお願いし、地域あげての文化祭にしていきたい。
	第26回ふじしま音楽祭		他の行事と重なり中学生は出演できなかったが、幼児から小学生、高校生、一般と幅広い市民が参加しての音楽祭となった。当日は中学生・高校生ボランティアの協力もありスムーズに進行し、出演者と観客が一体となり会場は和やかな雰囲気にも包まれた。	会場が手狭なため、ピーク時は全員が座って鑑賞することはできないが、たくさんの方々から来場いただけるように今後とも工夫していきたい。
羽黒	第31回はぐろ秋祭り芸術文化祭	芸能発表会	各団体が日頃の練習の成果を発揮し、多くの観客に楽しんでいただいた。持ち時間の短縮や、幕間ステージを取り入れたり、フィナーレとして観客も一緒に歌ったりと、最後まで飽きずに楽しく鑑賞していただく工夫をし、盛会に終えることができた。	より多くの観客に鑑賞していただくよう、関係機関と連携しながらPRに努め、さらに充実したステージになるよう取り組んでいきたい。
		作品展	保育園、小中学校をはじめ、芸術団体や個人の作品が出品された。新たに羽黒高校から絵画と書の出品があり、見ごたえのある展示となった。地域交流事業として黄雞鶴岡歌会の短歌や小林功氏の絵画を展示したコーナーも大変好評であった。	個人等一般作品の出品数が減少傾向にあるため、出品しやすい工夫やPRに努めたい。羽黒高校など、新規の団体は来年度以降も継続してもらえよう働きかけていく。

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
榎引	第47回くしびき文化祭	まなびいステージ	<p>小学生から高齢者まで幅広い年代の方々に出演していただいた。ステージでは、いろいろなジャンルの発表があり、出演者・来場者ともに楽しいひとときを過ごすことができた。</p> <p>また、記念事業の他地域芸術文化交流の発表として、「鶴岡吹奏楽団」より出演していただいた。総勢30名の迫力ある演奏に触れて、観客・出演者共に、とてもよい刺激を受けた。</p>	<p>今年度からくしびき文化祭の主催が実行委員会となった。今年は移行したばかりで大きな変更はなかったものの、来年は司会や受付などを実行委員会から担当してもらい、地域性あふれる文化祭にしたい。</p>
		展示部門	<p>地域の保育園・小中学校、生涯学習講座の受講生、サークルなど、多種にわたる出品があり、飾り付け等にも工夫を凝らし、にぎやかな展示会場となった。また、特別展は、榎引地域の佐久間貞次氏の作品展を開催。100点にも及ぶ絵画が、来場者の目を楽しませていた。</p>	<p>年々、一般からの出品数が減少している。更に、今年は、作品を制作する生涯学習講座数が減少し、それに伴い出品数も減少した。来年はより多くの地域住民の方々より出展していただけるよう、周知に力を入れたい。</p>
朝日	平成27年度あさひ産業文化まつり	芸能発表部門	<p>10月24日は朝日中学校合唱祭が行われ、迫力ある歌声と美しいコーラスが聴衆を魅了した。</p> <p>また、11月3日には朝日芸術文化協会加盟団体等による10団体13演目の芸能発表が行われ、和太鼓や大正琴、コーラス、民謡、舞踊、ダンス、詩吟などバラエティに富んだプログラムで、大勢の観客が楽しんだ。</p>	<p>朝日地域のサークルや団体の成果を発表できる良い機会であり、今度も継続していくとともに、出演者・来場者ともに楽しめる、充実したステージにしていきたい。</p> <p>また、朝日中学校合唱祭は、あさひ産業文化まつりのプログラムに組み入れており、まつりと一体的に周知することにより、中学生の学習の成果を地域住民が広く鑑賞できる機会としたい。</p>
		作品展示部門	<p>小中学生の数は減少しているが、書道、絵画、俳句に小中学生全員から出品していただき、子どもたちの作品の鑑賞に家族等の来場者も多かった。また、俳句・短歌・川柳合同展や、写真、生け花、創作品等の展示のほか、地域交流事業として白甕社特別展を行い、多彩な展示を行うことができた。</p>	<p>子どもの作品の鑑賞や学習の成果を発表する良い機会であり、今後も学校との連携をとりながら取り組んでいきたい。一般の作品についても周知を強化し、芸文協加盟団体を協力しながら、多くの方々からの出品を得られるようにしたい。</p>

地域	事業名		感想及び反省点等	来年度への抱負及び意見等
温海	平成27年度(第32回)温海文化祭	ステージ部門	<p>幼児から大人まで幅広い年代層の出演があり、24ステージが繰り広げられた。練習を重ねた発表はどれも素晴らしかったと好評をいただいている。また、今回は、他地域の芸術文化の交流として「鶴岡竹友会」の皆さんより尺八演奏をしていただき、より一層会場が盛り上がった。近年、若い方から司会をしてもらっており、若者が地域の魅力を感じる良い機会となっている。</p>	<p>日頃の活動の成果を発表する良い機会であり継続して開催していきたい。今後もより多くの出演者、来場者が得られるように各関係団体と連携しながら楽しいステージ作りに努めていきたい。</p>
		展示部門	<p>幼児から大人まで幅広い年代の絵画や書道、手工芸、生け花等、丹精こめて制作された作品の出展があり、見る人の目を楽しませていた。例年より生け花の出展が少なく、少し華やかさに欠けた感があった。</p>	<p>幼児から大人の方の作品を鑑賞できる良い機会であり、家族で鑑賞する方も多い。今後も保育園、学校、各種団体と連携し取組んでいきたい。また、展示スペースの有効活用を考えながら、多くの方から楽しんでいただけるような空間作りを心掛けたい。</p>



7. 鶴岡市芸術祭参加公演数等の推移

参加公演

年度	鶴岡市芸術祭					県民芸術祭		参加公演数 地域別内訳					
	回数	参加公演数	参加団体数	参加者数	入場者数	参加公演数	参加団体数	鶴岡	藤島	羽黒	榊引	朝日	温海
平成18年度	第1回	39	54	4,224	34,689	17	23	39					
平成19年度	第2回	44	61	4,440	36,505	26	38	39	2			3	
平成20年度	第3回	49	68	4,586	41,649	26	38	42	1	1	2		3
平成21年度	第4回	46	67	4,369	36,421	32	46	39	3	1		1	2
平成22年度	第5回	47	67	4,010	35,874	31	43	41	2	1		1	2
平成23年度	第6回	44	63	3,748	31,984	26	38	38	2	1		1	2
平成24年度	第7回	46	63	3,411	31,277	33	46	40	2	1	1	1	1
平成25年度	第8回	46	66	3,569	34,556	31	43	40	2	1	1	1	1
平成26年度	第9回	39	49	3,327	24,962	27	36	34	1	1	1	1	1
平成27年度	第10回	42	51	3,316	25,050	26	32	37	1	1	1	1	1

協賛事業(地域文化祭)

	鶴岡市 芸術祭	藤島		羽黒		榊引		朝日		温海	
		参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数	参加者数	入場者数
平成18年度	第1回	211	1,200	1,287	2,200	1,317	1,774	1,247	1,700	1,003	1,990
平成19年度	第2回	172	1,200	1,000	1,390	866	2,022	1,254	1,900	1,164	2,200
平成20年度	第3回	636	1,360	915	1,200	809	1,755	1,135	1,900	1,032	2,350
平成21年度	第4回	678	1,451	965	727	708	1,692	1,034	2,000	1,138	2,200
平成22年度	第5回	705	1,545	1,038	1,146	794	1,665	766	1,950	1,063	2,300
平成23年度	第6回	674	1,820	1,224	941	672	1,482	639	1,850	965	2,500
平成24年度	第7回	639	1,930	1,022	893	702	1,229	701	1,850	993	2,500
平成25年度	第8回	639	1,780	1,022	995	721	1,110	701	1,850	979	2,200
平成26年度	第9回	529	1,700	1,024	842	671	1,289	872	1,705	905	2,200
平成27年度	第10回	516	1,780	957	728	638	1,340	1,205	1,800	779	1,800

8. 記念事業など

年度	芸術祭回数	分類	公演名等
平成24年度	第7回	賛助公演	第49回現代舞踊合同公演(主催:社団法人 現代舞踊協会東北支部)
平成25年度	第8回	特別参加事業	鶴岡市芸術文化協会創立50周年記念事業 ～ありがとう!明日にむかって～ (主催:鶴岡市芸術文化協会) ◎総合舞台『美しい山河 ここに生命輝く』 ◎総合芸術展『文化と伝統・自然の香り豊かに』
平成27年度	第10回	イベント	第10回鶴岡市芸術祭記念イベント「まちなかアート鶴岡」
		協賛事業	鶴岡市合併・市制施行10周年記念事業 鶴岡市芸術祭協賛事業 地域文化祭交流ステージ(展示) 藤島:錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部、羽黒:黄雞鶴岡歌会、楡引:鶴岡吹奏楽団、朝日:白甕社、温海:鶴岡竹友会



《参考》

『まちなかアート鶴岡』実施内容

部 門	日 程	会 場	参 加 団 体 名	参加団体数
舞台部門	8月23日(日) 16:00～	丙申堂	さゞ波会、田川民話の会、剣詩舞鶴岡剣聖会、藤静会、劇団麦の会	5
	8月23日(日) 16:00～	鶴岡公園 やすらぎ広場	庄内なつメロ会、八沢会、鶴岡竹友会・荘内竹道会(合同)、鶴岡東高等学校吹奏楽部、鶴岡吹奏楽団	6
	8月23日(日) 16:00～	鶴岡公園 疎林広場	山形庄内よさこい連盟	1
	8月23日(日) 14:00～	エスモール 光の広場 1F	市内参加型ミュージカル実行委員会	1
	8月23日(日) 13:30～	セントナリー広場	庄内農業高等学校	1
	8月23日(日) 15:00～	鶴岡護国神社	荘内藩甲冑研究会	1
	8月30日(日) 15:00～	エスモール 光の広場 1F	TAPE、Gospel Gleamers、鶴岡東高等学校合唱部、羽黒高等学校合唱部・吹奏楽部、鶴岡土曜会混声合唱団、錦心流琵琶全国一水会鶴岡支部・シンフォニック荘内流・だいこん座(合同)	9
	8月30日(日) 15:00～	セントナリー広場	加茂水産高等学校和太鼓部・荒崎太鼓海童、鶴岡竹友会・荘内竹道会(合同)、丸岡どんづき保存会、朝日祥雲御山太鼓	6
	8月30日(日) 15:00～	鶴岡タウンキャンパスピロティ (雨天により疎林広場から会場変更)	松柏吟友会、日本九重流鶴城清吟会、五十川神楽保存会、CHANNEL-iDance Prpjec t、山形庄内よさこい連盟	5
展示部門	8月23日(日)～8月24日(月)	エスモール イベントスペース 2F	鶴岡市いけばな7流派	7
	8月26日(水)～8月30日(日)		鶴岡書道会、六十里越街道俳句大会実行委員会、ふじしま短歌会、書法研究山紫会	4
	8月23日(日)～8月30日(日)	エスモール 貸し教室(まなびの広場) 2F	鶴岡東高等学校書道部、鶴岡中央高等学校美術部・書道部	3
	8月24日(月)～9月8日(火)	市役所1階 ロビー	白甕社	1
	8月23日(日)～8月29日(土)	鶴岡郵便局	第五学区松涛短歌会、鶴岡和紙ちぎり絵サークル、書道研究飛雲会、写団はぐる	4
	8月23日(日)～8月30日(日)	日吉町商店街サンロード	鶴岡東高等学校 美術部	1
	8月30日(日)	セントナリー広場	地口行灯の会	1
呈 茶	8月25日(火)	市役所1階 市民ホール	裏千家淡交会庄内支部鶴岡地区、表千家同門会山形県支部庄内地区、遠州流茶道山形支部、大日本茶道学会鶴岡支部、鶴岡中央高等学校茶道部	5
そ の 他	8月29日(土)	鶴岡北高等学校	北高文化祭一般公開	1
計				62

《主催》

鶴岡市芸術文化協会
鶴岡市教育委員会

《後援》

致道博物館
鶴岡商工会議所
荘内日報社
山形新聞・山形放送
朝日新聞山形総局
毎日新聞山形支局
読売新聞山形支局
河北新報社
NHK山形放送局
山形テレビ
テレビユー山形
さくらんぼテレビ



ポスター：佐藤 定雄 氏

第10回(平成27年度)鶴岡市芸術祭参加公演総括表

平成28年2月作成

鶴岡市芸術文化協会事務局

〒997-0346 鶴岡市上山添字文学101 鶴岡市教育委員会社会教育課内

TEL.0235-57-4867 FAX.0235-57-4887